年間授業計画

高等学校 令和８年度（３学年用） 教科　国語　　科目　論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　 1 組～　 6 組

教科担当者：

使用教科書：（ 新編論理国語/大修館書店 ）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を重視してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1　自己を見つめて ○探究する力 ○補助線を引きながら考える ○フォーカス　自分を客観的に見つめよう ・異なる立場の文章を比べて読み、考えを深める。 ・具体例の役割や根拠に注意しなが	○教材 ・教科書　新編論理国語（大修館書店） ・授業プリント ・一人１台端末 ・意味から学ぶ常用漢字（第一学習社） ・必携国語（第一学習社）	○	○	○	【知識・技能】 ・自らの考えを論証するために必要な語句の働きを理解し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確に	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1
	2　思考を深める ○和の思想、間の文化 ○ミロのヴィーナス ・筆者の主張と、それを支える根拠の関係を吟味する。 ・論の展開のしかたや具体例の役割について考える。 3　社会に向かって	○教材 ・教科書　新編論理国語（大修館書店） ・授業プリント ・一人１台端末 ・意味から学ぶ常用漢字（第一学習社） ・必携国語（第一学習社）	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。［(2)ア］ 【思考・判断・表現】	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1
2学期	4　視点を変えて ○人類の進化から考える「心」の誕生 ○ロボットに心はあるか ・複数の文章を比較・分析しながら読むことで、あるテーマについての考えを深める。 ・一つのテーマについて、複数の視	○教材 ・教科書　新編論理国語（大修館書店） ・授業プリント ・一人１台端末 ・意味から学ぶ常用漢字（第一学習社） ・必携国語（第一学習社）	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1
	6　現代を考える ○政治の本質 ○「である」ことと「する」こと ・筆者の主張をふまえて、現代社会についての考えを深める。 ・対比の役割を意識して本文を読み、筆者の主張を的確につかむ。 5　問いを深めて書く―小論文②	○教材 ・教科書　新編論理国語（大修館書店） ・授業プリント ・一人１台端末 ・意味から学ぶ常用漢字（第一学習社） ・必携国語（第一学習社）	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1
3学期	7　未来に目を向けて ○人口減少社会の到来 ・日本社会や世界が抱える課題に関心をもち、考えを広げたり深めたりする。 ・さまざまな資料を参照しながら文章を読み、筆者の考えをとらえる。	○教材 ・教科書　新編論理国語（大修館書店） ・授業プリント ・一人１台端末 ・意味から学ぶ常用漢字（第一学習社） ・必携国語（第一学習社）	○	○	○	【知識・技能】 ・自らの主張を論理的に述べるために必要な語句に目を向け、文章の中での使われ方を理解することをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ ・論理の展開において、主張と主張の根拠となる資料との関係について理解を深めている。［(2)ア］	○	○	○	12
	8　レポートを書く ○情報を整理しよう ○レポートをまとめよう ・読者を意識し、構成や記述に配慮しながら、読みやすくわかりやすいレポートを書く。	○教材 ・教科書　新編論理国語（大修館書店） ・授業プリント ・一人１台端末 ・意味から学ぶ常用漢字（第一学習社） ・必携国語（第一学習社）	○	○	○	【知識・技能】 ・レポートの効果的な組み立て方について理解している。[(1)ウ] 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読者を意識し、効果的な構成や記述を工夫してレポートを書いている。［A(1)エ］ ・「書くこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、レイアウトやデザインについて、読みやすくわかりやすいレポートになっているかどうか吟味し、レポート全体を	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
										合計 70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教　科：保健体育　　科　目：体育　　単位数：　2　単位
対象学年組：第　　3 学年　　1 組～　6 組
教科担当者：（山口、白坂、砂川）
使用教科書：（　　なし　　）
教科　保健体育
【知　識　及　び　技　能】
【思考力、判断力、表現力等】
【学びに向かう力、人間性等】
の目標：心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯各種の運動の特性の応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態

科目　体育
の目標：生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 ・補強運動や各種目の基礎的な技を理解し正しく表現することができる。 ・スポーツテスト ・基本ルールや得点方法を理解させる。 ・ディスクの特性を理解し、状況に応じたスロー・キャッチができる。 ・ラケット操作に慣れ、クリア、ドロップ、スマッシュ等ができる。 ・入水前の準備運動等の徹底、ルールの厳守。クロール・平泳ぎ・背泳ぎの基本的な泳法を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ネット型、ゴール型のボールゲームの特性を理解させる。 ・仲間と協力しながら学習カードに記入し、課題を見つける。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導項目 からだつくり運動 アルティメット バドミントン 水泳 スポーツテスト ・教材 学習カード ・一人１台端末の活用 端末を利用し動画の視聴を行う	【知識・技能】 ・正しい泳法で完泳することができる。 ・用具の扱い方や安全な活動方法について理解している。 ・正しい姿勢や体の使い方を身につけ、安全に技を行うことができる。 ・ディスク操作やラケット操作等、基本的な技能を身に付け、ゲームの中で発揮している。 ・仲間と連携しながら、攻撃や守備に参加している。 【思考・判断・表現】 ・課題を見つけ、学習カードに記入することができる 仲間と課題を見つけ、その解決に向け協力して行動することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら積極的に考え発言できる 仲間と協力しながら意欲的に学習に取り組むこと	○	○	○	25
2学期	【知識及び技能】 ・正しい泳法で決められた距離を完泳する ・アンダー・オーバーハンドパス、サーブ、アタックなどの個人技を身に付ける。 ・インサイドキック、トウキックなど個人技を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 ・ネット型、ゴール型のボールゲームの特性を理解する ・チームで課題を見つけ課題解決に向けて意見交換を行う 【学びに向かう力、人間性等】 ・仲間と協力しながら積極的に取り組む ・積極的に用具の整備や片づけを行う	・指導事項 水泳 サッカー バレーボール バスケットボール ・教材 学習カード　小テスト ・一人１台端末の活用 端末を利用し動画の視聴を行う	【知識・技能】 ・正しい泳法で完泳することができる。 ・用具の扱い方や安全な活動方法について理解している。 ・ボール操作や基本的な技能を身に付け、ゲームの中で発揮している。 ・仲間と連携しながら、攻撃や守備に参加している。 【思考・判断・表現】 ・課題を見つけ、学習カードに記入することができる 仲間と課題を見つけ、その解決に向け協力して行動することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら積極的に考え発言できる 仲間と協力しながら意欲的に学習に取り組むこと	○	○	○	30
3学期	【知識及び技能】 ・誰でも手軽に行える体力づくりの運動として、日常生活に活かせる方法を考えさせる。 ・持久走の特性や目的、体力向上との関係について理解させる。 ・効率よく走るためのペース配分や呼吸法について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・記録や走行中の状態を踏まえ、よりよく走るための方法を考え、工夫させる。 ・自己の目標達成に向けて、走る距離や速度、呼吸の仕方などを選択・調整できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自己の体力や健康状態に応じて、粘り強く持久走に取り組ませる。 ・自己の目標達成に向けて、積極的に練習や記	・指導事項 体育理論 持久走 ・教材 ワークシート 学習カード 記録カード 小テスト ・一人１台端末の活用 端末を利用し動画の視聴を行う	【知識・技能】 ・正しい走り方を身に付け、決められた距離を完走できる。 ・ペース配分や呼吸法、安全な運動方法について理解している。 ・自己の体力や目標に応じたペースで継続して走ることができる。 ・ワークシートに正しく書くことができる。 【思考・判断・表現】 ・仲間と課題を見つけ、その解決に向け協力して行動することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら積極的に考え発言できる。 ・仲間と協力しながら意欲的に学習に取り組むことができる。	○	○	○	15 合計 70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用）教科　外国語　科目 英語コミュニケーションⅢ

教　科：外国語　科　目：英語コミュニケーションⅢ　単位数：4　単位
対象学年組：第　3 学年　1組～　6組
教科担当者：
使用教科書：（第一学習社　Vivid English　CommunicationⅢ　）
教科　外国語　の目標：
【知識及び技能】　外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方やコミュニケーションをとるための知識・技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】　外国語を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を適切に結び付け、コミュニケーションをとれる思考力、判断力、表現力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】　外国語によるコミュニケーションを積極的に取ろうとし、また、その能力を養おうと努力する。
科目　英語コミュニケーションⅢ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	やり取り	発話	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson3 黄金比はなぜ人を魅了するのか。 つなぎの語句（例示）を理解することができる。 Lesson 4 ボルネオにあるオランウータンの学校について。つなぎの語句（原因・結果）について理解することができる。 Lesson5 不老不死や長寿の実現は可能か。 つなぎの語句（対比・対照）を理解することができる。 Lesson 6 本田圭佑選手の取り組みについて。 つなぎの語句（列挙）を理解することができる。 Lesson 7 さかなクンの夢の実現について。 つなぎの語句（追加）について理解することができる。 Lesson8 「記憶の解凍」プロジェクトとは。 主題文と支持文について理解することができる。	左記の目標に書かれた内容を指導する。 また、教科書以外の副教材として、 ・Focus on Listening　Pre-Advanced ・英単語ターゲット1200 ・Pair&Share を使用して、英検に対応する力や語彙力を強化する。	○	○	○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 評価の方法としては、 ・単語テスト ・発表 ・ライティング課題 ・音読課題 ・音読テスト 等を使用する。 この授業では英語によるコミュニケーションを重視するため、文法的な指導は最小限にとどめ、多くの英語に触れて、４技能５領域を伸ばすことを重点的に指導し、また、評価する。	○	○	○	27
	定期考査		○	○			○	定期考査の点数	○	○		1
	Lesson9 デジタルデトックスのすすめ。／ウォーターフットプリントについて。 未知語の意味の推測について理解することができる。 Lesson10 宇宙ごみ問題の解決策とは。／異常気象の増加について。 事実と意見の区別について理解することができる。 Lesson11 No Rain, No Rainbow 車いすで世界一周を成し遂げた三代達也さんの生き方に迫る。 パラグラフ間の関係（時間的順序）前の文・節・句全体を先行詞とする関係代名詞whichを理解する。	左記の目標に書かれた内容を指導する。 また、教科書以外の副教材として、 ・Focus on Listening　Pre-Advanced ・英単語ターゲット1200 ・Pair&Share を使用して、英検に対応する力や語彙力を強化する。	○	○	○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 評価の方法としては、 ・単語テスト ・発表 ・ライティング課題 ・音読課題 ・音読テスト 等を使用する。 この授業では英語によるコミュニケーションを重視するため、文法的な指導は最小限にとどめ、多くの英語に触れて、４技能５領域を伸ばすことを重点的に指導し、また、評価する。	○	○	○	27
	定期考査		○	○			○	定期考査の点数	○	○		1
2学期	Lesson13 Sazae-san and Machiko Hasegawa サザエさんの人物像から，作者である長谷川町子さんの生き方が見えてくる。 パラグラフ間の関係（対比・対照）名詞構文を理解することができる。 Lesson15 To Achieve Gender Equality アイスランドはどのようにして現在の男女平等な社会を築き上げたのか。 パラグラフ間の関係（原因・結果）比較の対象の省略を理解する。 Lesson16 A World with No Fish 近い将来，海から魚がいなくなる日がくるかもしれない。 文章の展開を理解する。	左記の目標に書かれた内容を指導する。 また、教科書以外の副教材として、 ・Focus on Listening　Pre-Advanced ・英単語ターゲット1200 ・Pair&Share を使用して、英検に対応する力や語彙力を強化する。	○	○	○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 評価の方法としては、 ・単語テスト ・発表 ・ライティング課題 ・音読課題 ・音読テスト 等を使用する。 この授業では英語によるコミュニケーションを重視するため、文法的な指導は最小限にとどめ、多くの英語に触れて、４技能５領域を伸ばすことを重点的に指導し、また、評価する。	○	○	○	27
	定期考査		○	○			○	定期考査の点数	○	○		1
2学期	Lesson17 Bats and Gloves Instead of Bombs and Guns 日米の元兵士たちが，ソフトボールの試合で交流を深めた。 論理的な文章の書き方を理解する。 Lesson18 “Brighten the World in Your Corner” 海外で献身的に支援活動を続けた中村哲さんの取り組みとは。 会話を発展させる方法を理解することができる。	左記の目標に書かれた内容を指導する。 また、教科書以外の副教材として、 ・Focus on Listening　Pre-Advanced ・英単語ターゲット1200 ・Pair&Share を使用して、英検に対応する力や語彙力を強化する。	○	○	○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 評価の方法としては、 ・単語テスト ・発表 ・ライティング課題 ・音読課題 ・音読テスト 等を使用する。 この授業では英語によるコミュニケーションを重視するため、文法的な指導は最小限にとどめ、多くの英語に触れて、４技能５領域を伸ばすことを重点的に指導し、また、評価する。	○	○	○	27
	定期考査		○	○			○	定期考査の点数	○	○	○	1

3学期	Lesson19 Food Technology 食をめぐる問題の解決策として，さまざまな分野でフードテックが活用されている。 必要な情報を聞き取る方法を理解することができる。 Lesson20 Transforming Our World 世界各地で SDGs に関連する取り組みが行われている。 効果的にプレゼンテーションやスピーチをする方法 を理解することができる。	左記の目標に書かれた内容を指導する。 また、教科書以外の副教材として、 ・Focus on Listening Pre-Advanced ・英単語ターゲット1200 ・Pair&Share を使用して、英検に対応する力や語彙力を強化する。	○	○	○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 評価の方法としては、 ・単語テスト ・発表 ・ライティング課題 ・振り返りシート ・音読課題 ・音読テスト 等を使用する。 この授業では英語によるコミュニケーションを重視するため、文法的な指導は最小限にとどめ、多くの英語に触れて、４技能５領域を伸ばすことを重点的に指導し、また、評価する。	○	○	○	27
	定期考査		○	○			○	定期考査の点数	○	○			1 合計 ##

年間授業計画　様式

日本橋　高等学校　令和8年度（3学年用）　教科　外国語　科目　論理・表現Ⅲ

教　科：外国語　科　目：論理・表現Ⅲ　単位数：　2　単位
対象学年組：第　3 学年　1 組～　6 組
使用教科書：（『MY Way Logic and Expression Ⅲ』　）
教科　外国語　の目標：
【知識及び技能】外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方やコミュニケーションをとるための知識・技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】外国語を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を適切に結び付け、コミュニケーションをとれる思考力、判断力、表現力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】外国語によるコミュニケーションを積極的に取ろうとし、また、その能力を養おうと努力する。
科目　論理・表現Ⅲ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
日常的な話題や社会的な話題について、伝えるための表現や、さまざまな文法の意味や働きを理解する。	読み手を説得することができるよう、身近なものごとや社会的なできごとについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを詳しく書く技能を身に付ける。	読み手を説得することができるよう、身近なものごとや社会的なできごとについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを詳しく書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	やり取り	発話	書	評価規準	知	思	主	配当時数
1学期	Unit1　Lesson 1 Survey Results　調査結果を発表する 【知識及び技能】 アンケート結果にもとづき姉妹校に寄贈するマンガについて自分の提案を伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、自分の提案を効果的な理由や具体的な内容とともに詳しく書いたり、即興で詳しく伝え合ったりする。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の意見を、複数の具体的かつ効果的な理由とともに詳しく伝えようとする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 動詞の種類		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	3
	Unit2　Situation 1　At the Airport 入国審査の際に必要な、多様な語句や文を身に付ける。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。			○	○		実際に使う場面を想定し円滑にコミュニケーションを図ることができたか、ルーブリックに基づいて評価する。			○	1
	Unit1 Lesson 2　Writing an Email　メールを書く 【知識及び技能】 電子メールのやり取りを通じて、身近な情報や自分の考え、気持ちなどを詳しく書く技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 読み手を説得することができるよう、身近な情報や自分の考え、気持ちなどを詳しく書く技能を身に付ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の意見を、複数の具体的かつ効果的な理由とともに詳しく伝えようする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 時制		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2　Situation2 Homestay ホームステイに関し理解するために必要な知識を身に付ける。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。			○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	定期考査		○				○		○	○		1
	Unit1 Lesson 3　Writing a Blog 【知識及び技能】 町の観光の現状や町を訪れる若い世代を増やすためのアイディアについて伝えるため、多様な語句や文を用いて、自分の提案を書く技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の町を訪れる若い世代を増やすアイディアについて、読み手を説得することができるよう、効果的な理由や具体的な内容とともに詳しく書く。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の意見を、複数の具体的かつ効果的な理由とともに詳しく	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 助動詞		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2　Situation 3 Gifts from Japan ホームステイの準備の際に必要な、多様な語句や文を身に付ける。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。			○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	Unit1 Lesson 4　Describing Activities　活動を紹介する 【知識及び技能】 講義の内容をもとに環境を守る活動を紹介するための表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 環境を守る活動を紹介するため、自分の提案に多様な語句や文を効果的に用いる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相手がよく理解できるように、効果的な理由具体的な内容とともに詳しく紹介しようとする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 不定詞・動名詞		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2　SituationSituation 4　Lost Items 電話で落とし物の問い合わせをする。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。			○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	定期考査		○				○		○	○		1
	Special Activity ディスカッションをしよう	ﾙｰﾌﾞﾘｯｸに基づきﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝする。			○	○		ディスカッションの目的や形式、進め方に則り、意見や主張を伝え、進行に貢献しているかどうかを評価する。			○	3
2学期	Unit1 Lesson 5 Suggesting What to Buy 購入品を推薦する 【知識及び技能】 部活動の仲間とお揃いのTシャツを購入するTシャツをウエブサイトのレビューをもとに推薦する。 【思考力、判断力、表現力等】 推薦理由などを加えて自分の考え、気持ちなど伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】 聞き手を説得することができるように、情報や自分の考え、気持ちなどを詳しく伝えようとする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 分詞・分詞構文		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2　Situation 5 Scheduling a Meeting ミーティングの日程調整をする。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。			○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	Unit1 Lesson 6　Making a Proposal　企画を提案する 【知識及び技能】 学園祭の企画について、他人の提案をもとに、自分の提案を書く。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の提案を、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを詳しく伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】 提案の理由や、具体的な情報などを加えて、詳しく伝えようする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 比較		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2　Situation6 Visitor Information Center 観光ツアーの内容について理解するための情報や考えを伝える。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。			○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	定期考査		○				○		○	○		1
	Unit1 Lesson 7　Making a Speech　意見を発表する 【知識及び技能】 デンマークのエネルギー事情についての講義をもとに、日本の将来のエネルギー源の確保について、自分の提案を発表する。 【思考力、判断力、表現力等】 発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、聞き手を説得することができるよう、自分の提案を効果的な理由や具体的な内容とともに詳しく書く。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の内容について、自分の提案を効果的な理由とともに詳しく伝えようとする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 関係詞		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA,十分に達成していると考えられる場合はB,B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2　Situation7 At a Restaurant レストランで注文する際に必要となる語句や文を身に付ける。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。			○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2

	Unit1 Lesson8 Writing an Invitation 招待文を書く 【知識及び技能】 浮世絵展のウェブサイトとポスターをもとに情報を整理し、浮世絵や浮世絵展を、具体的に説明するメッセージを書く。 【思考力、判断力、表現力等】 友だちを誘うメッセージについて、自分の考え、気持ちを詳しく書いたり発表したりする 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の内容を、具体的な説明とともにメッセージに情報や考え、気持ちなどを整理して伝えようとする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 仮定法		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA, 十分に達成していると考えられる場合はB, B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2 SituationSituation8 At the Doctor's Office 病院で医師に病状を伝える際に必要な語句や文を身に付ける。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。				○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	定期考査			○				○		○	○		1
	Special Activity ディベートをしよう	ﾙｰﾌﾞﾘｯｸに基づきﾃﾞｨﾍﾞｰﾄする。				○	○		ディベートの目的や形式、進め方に則り、意見や主張を伝え、進行に貢献しているかどうかを評価する。			○	4
3学期	Unit1 Lesson9 Suggesting a Solution 解決策を提案する 【知識及び技能】 身近なものごとや社会的なできごとについて、新聞記事をもとに自分の提案を書く。 【思考力、判断力、表現力等】 上記について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、読み手を説得することができるよう、効果的な理由や具体的な内容とともに詳しく書く。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の提案を効果的な理由とともに詳しく伝えようとする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 名詞・代名詞		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA, 十分に達成していると考えられる場合はB, B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2 Situation9 Buying a Ticket 乗り物のチケットを購入する。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。				○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	Unit1 Lesson10 Talking about the Future 実現したい未来 【知識及び技能】 実現したい未来像について、他の人の発表をもとに自分の意見を発表する。 【思考力、判断力、表現力等】 上記について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、聞き手を説得することができるよう、自分の提案を効果的な理由や具体的な内容とともに詳しく書く。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の提案を効果的な理由とともに詳しく伝えようとする。	左記の目標に書かれた内容を指導する。また、生徒個人の活動に加え、ペアワークやグループワークを通じて、学んだ事項について書いたり発表したりする。 【文法項目】 前置詞・接続詞		○		○	○	○	単元の目標を高度に達成していると考えられる場合はA, 十分に達成していると考えられる場合はB, B未満はCとする。 この授業では、その単元で習う文法の理解度の他、その文法を使って自身や身の回りのことなどについて表現する力も評価する。そのため、その単元で習った文法を用いて実際に自身や身の回りのことについて作文をしたり、それを用いて実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることでも評価する。	○	○	○	4
	Unit2 SituationSituation10 At a Café 留学先の社会について、情報や自分の持ちなどを伝え合う。	実際の場面に即し、暗唱して発表する。				○	○		実際に使う場面を想定しコミュニケーションを図ることができたか等を、ルーブリックに基づいて評価する。			○	2
	定期考査			○				○		○	○		1
												合計	70

年間授業計画

日本橋　高等学校 令和８年度（３学年） 教科　総合的な探究の時間　科目

教　科：　総合的な探究の時間　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　3 学年　 1 組～　 6 組

教科担当者：

使用教科書：（ なし ）

教科　総合的な探究の時間　　の目標：　横断的・探求的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より

【 知　識　及　び　技　能 】課題の発見と必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探求の意義や価値を理解している

【思考力、判断力、表現力等】自分で課題を見つけ、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析し、自らまとめ表現している

【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、新たな価値を創造しよりよい社会を実現しようとしている

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自分のことを知り、よりよい自分を形成する，自分とむきあう力を身につける。 ①探究課題に関する知識を身につける②探究で得た技能を日常生活の様々な場面において活用させる③探究の意義を理解させる	他者との関わりの中で、人を認め協力し合える、人とむきあう力を身につける。 ①適切に課題を設定させる ②目的に応じて手段を選択し，情報を収集する力を育てる③視点を定めて多様な情報を分析する力を育てる	課題を見つけ、解決へ導こうとする。 ①探究を通して、自己を見つめ、自分の個性や特徴に向き合う態度を育てる②自他の良さを認め特徴を生かしながら、協働しようとする意欲を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 ・基礎学力診断テスト 【思考力、判断力、表現力等】 ・自己理解 【学びに向かう力、人間性等】 ・将来設計	・ベネッセのスタディーサポートを利用し、基礎学力の診断と進路希望及び学習習慣の調査を行う。 ・一人一台端末を活用し、調査結果をもとに、自己の学力状況と進路希望に向けた課題を分析し理解する。 ・進路実現に向けた必要な取り組みの設計をする。	【知識・技能】 ・学力テスト 【思考・判断・表現】 ・自己の進路希望に鑑み、学習状況とその成果を振り返り、課題を発見し今後の学習計画を立てられたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・将来設計に意欲を持ち、積極的に取り組めたか。	○	○	○	6
	【知識及び技能】 ・進路研究 【思考力、判断力、表現力等】 ・自己理解 【学びに向かう力、人間性等】 ・良い人間関係の構築	・面接試験に向けての事前学習をする。模擬面接を行う。 ・大学、短大、専門学校、就職、公務員について進路決定のための自己分析をする。	【知識・技能】 ・模擬面接を振り返り、レポートを提出できたか。 【思考・判断・表現】 ・コミュニケーションの取り方を身につけられたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・模擬面接に関心を持ち、積極的に参加できたか。 ・クラスメイトとの活動に意欲的に参加できたか。	○	○	○	8
2学期	【知識及び技能】 ・進路研究 【思考力、判断力、表現力等】 ・現状分析 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決・プレゼンテーション能力	・指定校推薦、大学入学共通テスト、公募推薦、総合型選抜などの各種形態についての研究し具体的な準備を進める。 ・企業見学を通して研究を行い就職試験に向けて具体的な準備を進める。	【知識・技能】 ・受験の振り返りを行い、事後の取り組みに生かすことができたか。 【思考・判断・表現】 ・進路決定の準備のための情報収集や取り組みが適切にできたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自己の進路希望を踏まえて主体的に準備ができたか。	○	○	○	7
	【知識及び技能】 ・進路研究 【思考力、判断力、表現力等】 ・現状分析 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決・プレゼンテーション能力	・指定校推薦、大学入学共通テスト、公募推薦、総合型選抜などの各種形態についての研究し具体的な準備を進める。 ・企業見学を通して研究を行い就職試験に向けて具体的な準備を進める。	【知識・技能】 ・受験の振り返りを行い、事後の取り組みに生かすことができたか。 【思考・判断・表現】 ・レポート提出 ・進路決定の準備のための情報収集や取り組みが適切にできたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自己の進路希望を踏まえて主体的に準備ができたか。				6
3学期	【知識及び技能】 ・自ら設定したテーマについて他者の発表を見たり聞いたりして、知見を広げる 【思考力、判断力、表現力等】 ・個人発表 ・互いの意見が異なるときに話し合いができる 【学びに向かう力、人間性等】 ・他者の思いや考えを受容し意見交換ができる	・一人一台端末を活用し、自ら設定したテーマについて調べ、学習及び発表を行う。 ・互いの意見が異なる場合の話し合いのついて学ぶ、他者理解を図る。	【知識・技能】 ・興味・関心があることについて自らテーマを設定し調べることができたか。 【思考・判断・表現】 ・互いの意見を出し合い、意見が異なるときに建設的な話し合いができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・発表に向けて意欲的に資料作成や発表準備ができたか。	○	○	○	8
							合計 35

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科　国語　科目　文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：2　　単位
対象学年組：第　3 学年　1 組～　6 組
教科担当者：
使用教科書：（ 数研出版「文学国語」 ）
教科　国語　　の目標：
【 知 識 及 び 技 能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。
【思考力、判断力、表現力等】言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。
【学びに向かう力、人間性等】創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。
科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元「舞姫」（森鷗外） ・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、明治という時代を踏まえて作品の主題を考える。 ・豊太郎が日本へ帰る経緯、自己の内面の分析、心情の変化を読み取る。	・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて	○	○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・明治期のエリートという設定の効果について粘り強	○	○	○	10
	B 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等		○			○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	A 単元「舞姫」（森鷗外） ・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、明治という時代を踏まえて作品の主題を考える。 ・豊太郎が日本へ帰る経緯、自己の内面の分析、心情の変化を読み取る。	・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	○	○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	15
	C 単元「無用の人」（原田マハ） ・「私」が今は亡き「父」から送られてきた「鍵」の意味を理解していく過程を読み取り、表現の工夫について考察する。	・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえ	○	○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	○	○	○	
	定期考査						○	○		1
2学期	B　単元「檸檬」（梶井基次郎） ・主人公の行動や心情を読み解き、本小説に込められた寓意を踏まえ、人間のあり方について考える。	・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	○	○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	15
	E　単元「永訣の朝」（宮沢賢治） ・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。	・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。	○	○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
	C 単元「ひよこの眼」（山田詠美） ・「私」が今は亡き「父」から送られてきた「鍵」の意味を理解していく過程を読み取り、表現の工夫について考察する。	・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	○	○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「ひよこの眼」という題名の意味について粘り強く考	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1
3学期	D 単元「鍋セット」（角田光代） ・語りにおける心情表現や比喩表現、また登場人物の行動の意味を読み解いていく。	・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	○	○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
										合計 70